

第9回宇宙安全保障部会 議事要旨

1. 日時

平成27年11月5日(木) 10:40~11:40

2. 場所

内閣府宇宙戦略室大会議室

3. 出席者

(1) 委員

中須賀部会長、青木委員、折木委員、久保委員、白坂委員、仁藤委員、山川委員

(2) 事務局

小宮宇宙戦略室長、中村宇宙戦略室審議官、高見宇宙戦略室参事官、
内丸宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

(1) 情報収集衛星について

資料に基づき、内閣情報調査室から説明を行った。当該説明を踏まえ、委員から以下の意見等があった。(以下、意見等)

内閣衛星情報センターが、関係省庁と緊密にコミュニケーションをとりながら、ユーザーニーズの反映に努めており、評価できる。

情報収集衛星には様々なニーズがあるが、例えば自衛隊を含む関係機関の活動に、より直接的に寄与するような活用方法等についても、今後、関係省庁間で検討される事を期待する。

情報収集衛星の施策の推進にあたり、ユーザーニーズを、今後、順次開発する衛星の仕様にも反映して欲しい。

情報収集衛星を開発する過程で培われた技術が、日本の科学や産業の分野の発展に寄与するよう、十分に検討して欲しい。

(2) 宇宙安全保障に関する工程表改訂について

参考資料に基づき、事務局より説明を行った。当該説明を踏まえ、委員から以下の意見等があった。(以下、意見等)

我が国の宇宙産業の維持強化のため、宇宙産業ビジョン(仮称)を示すことは重要である。宇宙活動法に係る検討を取り掛かりとして、着実に検討を進めていく必要がある。

宇宙安全保障部会としての宇宙基本計画工程表改定案の取りまとめについては、今後、部会長預かりとして調整を進めることとなった。

以上